歴史ある街並景観に配慮した外観

上｜眺望が楽しめる２階階段室　下｜明るく開放的な２階廊下

光と風、四季の移ろいを感じられる「住み家」

社会福祉法人 恵愛会

特別養護老人ホーム えさし荘

設計・監理：サン設計事務所

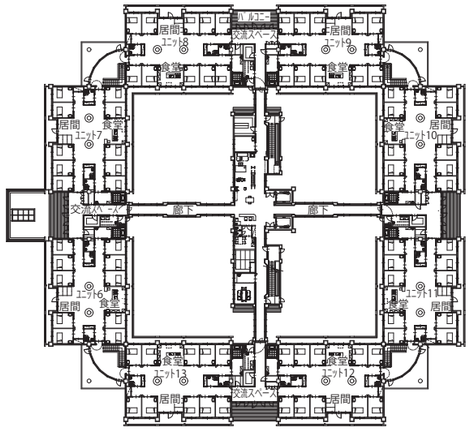
この建物は、個室ユニット型130床を有する特別養護老人ホームである。

設計の段階から介護職員を交えた打合せを行ったことで、より利用者にとって使いやすい福祉的な配慮と、介護職員の負担を減らすための配慮を両立させた間取りプランが、実現できた。

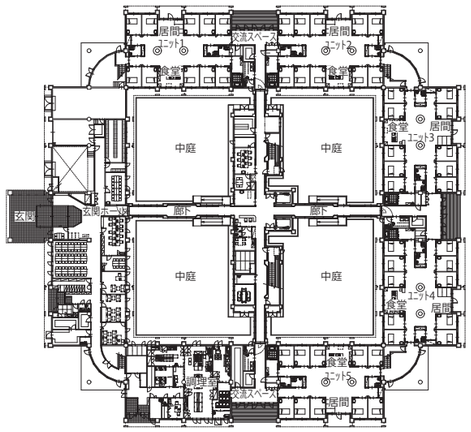
設計の基本理念としたことは、日本海の強い東風の吹く厳しい自然と向き合い苦労を乗り越え、地域で過ごしてきた高齢者の方々に「快適に過ごせる住み家」を追求したこと。どの部屋からでも光と風を感じられ、2階の個室窓からは海側と山側に四季折々の美しい眺望が楽しめる。明るく開放的な4つの中庭では、利用者が車椅子に座ったままで作業ができるプランターを設置している。また、地域住民がボランティア活動などで訪れやすいようエントランス近くに多目的室と控室を設け、駐車場や中庭で縁日や催事を行い利用者と住民の方々との交流を推進している。

北前船で栄えたは江差町の歴史を生かした街並み景観に配慮し、「蔵・町屋」をモチーフにした外観デザインとなっている。本作品は「平成25年度 北海道福祉のまちづくり賞（公共的施設部門）」を受賞した。

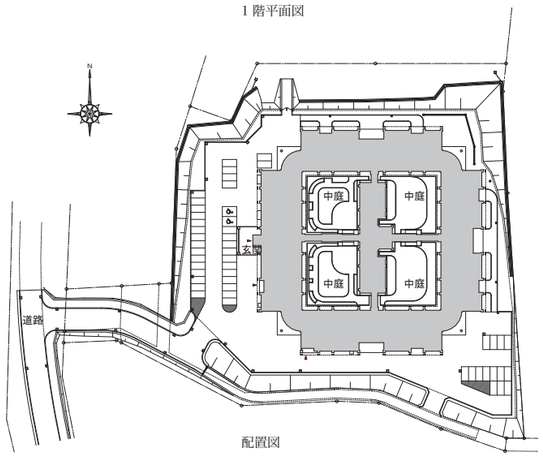
（高橋裕幸、若林隆治、吉岡雄一）



２階平面図



１階平面図



配置図

所在地	北海道檜山郡江差町字柳崎町 78-2
建築主	社会福祉法人 恵愛会
用途	特別養護老人ホーム
定員・床数	130 床
設計担当	若林隆浩
施工	建築：大林組 電気：関電工 空調・衛生：東洋熱工業
構造・規模	RC造　地上２階
敷地面積	14,742.30㎡
延床面積	6,652.52㎡
竣工	2013 年 5 月
撮影	新津写真

上から｜強い東風から守られた中庭　地域住民が訪問しやすい玄関ホール　スタッフルームと機能回復スペース　四季の変化を感じられる個室